

第62回 埼玉県教育・保育研究大会 開催要綱

1 主 題

～すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現をめざして～

2 趣 旨

こども家庭庁の創設により「こどもまんなか社会」の実現に向けた施策が本格的に進められております。私たち教育・保育の現場には、こども基本法に基づき、子どもの権利を基盤とした質の高い支援と、家庭・地域と連携した切れ目のない育ちの保障が一層求められています。とりわけ、乳幼児期における教育・保育は、子どもの生涯にわたる学びの土台を形成する重要な役割を担っており、身体的・精神的・社会的に良好なウェルビーイングの向上を図ることが大切です。

埼玉県は、都市部と豊かな自然環境が共存し、地域によって保育ニーズや家庭環境が多様となっています。共働き世帯の増加や保育の長時間化、支援を必要とする子どもや家庭が増加している一方で、少子化と共に人口減少が進んでいる等地域により社会状況は大きく異なっています。こうした中で私たちは、制度や社会の動向を理解しつつ、地域の実情に根ざした実践を不断に見直し、専門性を高めていくことが不可欠です。

本大会は、こうした保育をめぐる情勢を踏まえながら、埼玉県の教育・保育の現場における実践や課題を共有し、相互に学び合うこととしています。子ども一人ひとりの最善の利益の保障に向け、テーマごとに保育の社会的意義と役割について議論を深め、教育・保育の質の向上と、明日からの実践につなげていくことを目的として開催いたします。

3 主 催

埼玉県 秩父市

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 埼玉県保育協議会 埼玉県保育士会

4 後 援

社会福祉法人秩父市社会福祉協議会

5 期 日

令和8年5月22日（金）

6 会 場 ※会場案内図参照

秩父宮記念市民会館・秩父市歴史文化伝承館

〒368-8686 埼玉県秩父市熊木町8-15 電話 0494-24-6000

西武鉄道 西武秩父駅から徒歩5分

秩父鉄道 御花畑駅から徒歩3分/秩父駅から徒歩15分

7 参加者

- (1) 公私立保育所（園）長 (2) 市町村保育行政担当者 (3) 保育士、その他の職員
(4) 保護者会関係者 (5) 保育士養成機関関係者 (6) 学校教育関係者

8 日程

- 9 : 4 5 受付開始 (各分科会場ごと)
10 : 0 0 分科会 開会
↓
12 : 0 0 分科会 閉会
- ※ 昼食
- 13 : 2 0 全体会 開会
式典 ※永年勤続者表彰
- 14 : 0 0 記念講演
- 15 : 4 5 記念アトラクション
↓
16 : 1 5 全体会 閉会

○保育関係業者ブース ※全体会会場ホワイエにて

9 内容

(1) 記念講演

講師：医学博士 佐藤 弘道 氏

テーマ：子どもも大人もみんなの笑顔のために

～10年先の健康と運動の大切さ～



* 講師プロフィール *

1993年4月よりNHKE-テレ「おかあさんといっしょ」第10代体操のお兄さんを12年間、2005年4月より「あそびだいすき」を3年間務め、計15年間教育番組にレギュラー出演。

2002年「有限会社エスアールシーカンパニー」設立。全国で親子体操教室、講演会、指導者実技研修会、ファミリーイベントなどを実施中。

2015年 弘前大学大学院医学研究科博士課程修了し医学博士を取得。

親子体操について研究し、日本初の親子体操博士となる。

(2) 記念アトラクション

秩父屋台囃子（秩父農工科学高等学校 秩父屋台囃子保存部）

秩父夜祭をはじめ、秩父地方のお祭りで演奏されるお囃子が「秩父屋台囃子」です。小太鼓の流れるようなリズムの上に、「大波」「小波」など様々な節で構成される独奏性の強い大太鼓の音色が乗り、笛、鉦（かね）と混然一体となって紡がれます。

秩父屋台囃子保存部は、昭和45年に同好会として発足し、今年で創部57年目を迎えました。その間、平成2年から全国高等学校総合文化祭に16年連続出場し、平成25年に再び全国高等学校総合文化祭に出場し、18年ぶりに文化庁長官賞を戴くことができました。また、地域との交流活動として、部発足当時が続いている老人福祉施設への慰問や各種イベント等においても秩父屋台囃子の演奏を行っています。現在部員数は少ないですが、秩父の伝統芸能の継承を目的に日々活動しています。



(3) 分科会討議

第1分科会

子育て支援・多機能化

～地域と連携した子育て、地域のニーズに応える施設づくり～

意見発表者：羽生市 須影保育園 園長 岡村 弥生 氏

助言者：元 埼玉純真短期大学学長 藤田 利久 氏

保育所保育指針においては、保育所の役割として、保護者に対する支援と地域における子育て支援が明確に位置づけられています。また、幼保連携型認定こども園では、子育て支援の実施が義務付けられています。

令和6年度からは、地域子育て相談機関の設置が市町村の努力義務とされ、その役割が保育所・認定こども園に期待されています。地域のつながりが弱まるなか、子育てに孤立感や孤独感を深めている家庭へのアプローチが、とくに重要な取り組みとなっています。

本テーマでは、地域子育て支援における保育所・認定こども園等の機能や、保育者のもつ知識や技術を、いかに地域支援に活かしていくかなど、多機能化等による地域の子ども・子育て家庭に対する支援のあり方について、研究を深めます。

第2分科会**公立保育所・公立認定こども園等の特性を生かした使命と
地域社会での役割と発信**

意見発表者：草加市立あおやぎ保育園 園長 栗野 綾子 氏

助言者：茨城県立医療大学 教授 大島 隆一郎 氏

保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、都道府県や市町村に保育制度・施策に関する責務が増大する方向性であり、保育の質やその実践において地域間格差がすすむことが懸念されます。

本テーマでは、地域全体の保育の質の向上にむけた公立保育所・公立認定こども園等の意義や役割意識の普及、行政機関でもある特性を生かした具体的実践のあり方などについて研究を深めます。

第3分科会**子どもの挑戦を支える園庭環境づくり
～保育者の安心と子どもの冒険と挑戦を保証する～**

意見発表者：入間市 木の実保育園 園長 手塚 久晴 氏

助言者：ふじみ野市 鶴ヶ岡すまいる保育園 園長 渡邊 満夫 氏

乳児保育園からスタートした木の実保育園では、平らだった園庭を、子どもの挑戦する力を育む環境へと変えていくことを目指し、園庭整備に取り組んできました。遊びの中でケガの心配は常にありますが、危険をすべて排除することは、かえって子どもの成長につながらないと考えています。

本テーマでは、子どもたちの遊びの中で冒険や挑戦を保証しつつ、保育者のハラハラ・ドキドキを減らす園庭環境づくりの実践を通して、挑戦する姿から見えてくる子どもの成長や、安全に見守るために必要な保育者側の理解について整理します。また、園長自身が保育環境の研修会等で学んだことを踏まえ、園庭環境づくりの意義についてさらに深めます。

第4分科会**あそびが学びに変わる！明日から使える知育レクリエーション研修**

講師：株式会社Lopi -童進クラブ- 代表 畠山 拓也 氏

「子どもが楽しみながら学べる」知育要素を取り入れたレクリエーションを実践的に学ぶことを目的として開催します。あそびは、子どもたちの好奇心や思考力、社会性を育む大切な学びの時間です。年齢発達に応じた工夫や、特別な道具を使わず園ですぐに取り入れられるレクリエーションを体験してください。

子どもたちの「楽しい！」が学びにつながる保育を、日々の保育に活かしていきましょう！

10 参加費（資料代等）

会 員…1人 2,000円 / 非会員…1人 4,000円

学 生…無料（学生証の提示を求める場合があります。）

※参加に要する旅費等は、派遣者において負担願います。

※昼食の斡旋はありません。また、ホール内でのお食事はご遠慮いただいております。

11 参加申込み方法

(1) 申込受付期間：令和8年4月3日（金）午前9時～4月27日（月）

(2) 下記の申込サイトからお申込み手続きをお願いします。

※本サイトは主催者が取りまとめ・参加費徴収の事務を委託する業者で作成されたページです。

二次元コードからも申込
いただけます



申込サイトURL（新規申込からお申込みください）

<http://www.mwt-mice.com/events/saitama-hoiku62>

【埼玉県保育協議会ホームページURL】

<https://www.fukushi-saitama.or.jp/saitama13/shubetsu/page3.html>

HP内に掲載される「第62回埼玉県教育・保育研究大会申込み」リンクからもお申込みいただけます。

(3) 申込内容入力完了後、登録されたメールアドレス宛に自動の「申込受付完了メール」が届きます。「申込完了メール」が届かない場合、迷惑メールフォルダに未着なことを御確認の上、名鉄観光サービスまで必ず御連絡してください。

(4) お申し込み完了後、マイページの「お支払い」タブよりお進みいただき、「請求書」をダウンロードください。期限までにお振込みをお願いいたします。

振込期日：令和8年5月15日（金）

(5) 参加券は、分科会確定後に御登録頂いたWEBサイトより「予約内容確認書」をダウンロードし、当日必ず持参いただき、受付に提出してください。

12 お問い合わせ先

(1) 開催内容について

埼玉県保育協議会事務局（埼玉県社会福祉協議会 施設業務課 岩崎・塚越）

〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-6 5

電話：048-822-1467 FAX：048-822-3078

E-Mail：saihokyo@fukushi-saitama.or.jp

(2) 参加申込みについて

名鉄観光サービス株式会社 さいたま支店

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-333-13 大同生命さいたま大宮ビル13階

電話：048-641-5388 FAX：048-641-5287 担当：本図（もとず）

会場案内図



秩父宮記念市民会館・秩父市歴史文化伝承館

〒368-8686 埼玉県秩父市熊木町8-15 電話 0494-24-6000

秩父鉄道 御花畑駅からお越しの場合 (徒歩3分)



改札を出て左、踏切を渡って、まっすぐです

西武鉄道 西武秩父駅からお越しの場合 (徒歩5分)

